

「一日で完了する歯科システム」を 銀座から



山内 浩司

銀座メディカルデンタルクリニック
院長

健康長寿が叫ばれるなか、いま歯科はとても重要な位置を占めています。なぜならば、愉快地話し大いに笑って過ごすには魅力的で清潔感のある前歯が必要ですし、常日頃からの咀嚼運動が唾液を潤沢にしてくれます。しっかり物を噛めるか噛めないかが、話す時の滑舌にも大きく影響してきます。さらには、死亡原因第3位の肺炎を防ぐには衛生的な口腔環境が必要です。実は肺炎による死亡率増加の原因ひとつには「誤嚥性肺炎」があり、これは口の中の汚れが間違えて気道へ運ばれ、肺炎へと罹患するのですが、これは口腔ケアで防げます。

健康な歯を持ち続けることが如何に大切な事かが、おわかりいただけましたでしょうか。

しかし如何でしょう？皆様の中にも、お仕事やお付き合いもあって、歯医者になかなか行かれない、毎回予約を取って何か月も通院しなければいけないと思うと、つつい足が遠のく、という方が少なくないかと思えます。

そこで私が取り組んだのが、日本人の緻密で丁寧な作業能力に最新デジタル機器を融合させた「一日で完了する歯科システム」です。私たち日本の歯科医師はとても手作が器用で、私が勉強していたニューヨーク大学でも教授陣は白人ですが、手術をするのは日本人や韓国のDr.が喜ばれていました。更に優秀なのは日本の歯科技工士です。彼らセラミスト（セラミックスを専門に製作する歯科技工士）は世界でも屈指の技術を持っています。このマンパワーと、世界の潮流であるデジタル器機をうまく組み合わせれば世界でも勝負できる歯科治療は叶うはずです。そこで、色々な方のご協力をいただき、ここ銀座に3DデジタルスキャナーとCAD/CAMによるデジタル器機と、デンタルラボ（歯科技工士と歯科技工室）を併設した歯科診療所を開設い

たしました。

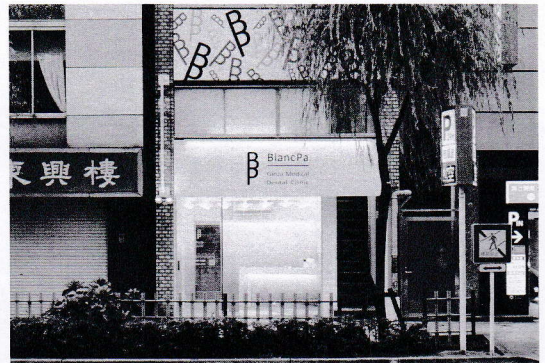
従来の歯型採りの代わりに口腔内を数秒でデジタルスキャニングし、従来の石膏模型と蠟型の作業をモニター上のソフトで設計し、鑄型に流し込んで鑄造製作していた人工歯を精密なミリングマシンにより削り出すことができるようになりました。細部の仕上げや色付けは専門の歯科技工士が行うことで、従来の人工歯以上のクオリティーの人工歯を短時間で提供できるようになりました。

デジタルデータは正確で、変形や噛み合わせによる狂いもありません。そして仕上げに日本の技術者の技を加味することで素晴らしい人工歯を提供できるのです。加えて歯科技工所への搬送や作業工程などが無くなり、コストと製作時間を大幅に短縮、一日を歯医者の日として頂ければその日ですべて完了です。

私はとても楽しく仕事に打ち込んでいますが、広報活動はあまり上手ではありません。是非みなさまのご協力での新しい治療法をお伝えいただければ嬉しく存じます。

最後に私の小さな野心をお伝えいたします。私たち日本人の良いところを存分に發揮できるこの歯科システムをインバウンドだけでなく、世界へ輸出できるような総合的なシステムに出来れば良いと考えています。

乱文をお読みいただき感謝申し上げます。



山内会員の歯科医院「BlancPa」は銀座の路面店。